

小松節子の ハートフル メッセージ



カンボジア&ベトナム視察ツアーに参加して②

前号に続きカンボジア &ベトナム視察ツアーの様子を紹介します。今回は、広島アセアン協会の視察では、最後の訪問国となったベトナムについて報告します。

ベトナムでは北部の首都ハノイ市と中部のタナン市や、近郊にある事業所などを訪れました。ハノイ市に近接するハイフォン市では、タイソーを展開する大創産業（東広島市）の物流センターを訪問。偶然にも視察した日は、創業者の故矢野博丈氏の命日で、白い花をお届けしました。

物流センターは、物流拠点のみならず、生産拠点の役割も担っています。若い人たちが、日本でおなじみの洗濯ネットや

のキャリアを目指して努力しています。一方「タコマツダ」では、その広い敷地に圧倒されました。

感動したのはランタンナイトストリートの夜景。無数のランタンが灯された幻想的な街並みに、魅了されました。

私は、ベトナムには仕事の関係で何度も訪問していますが、訪問のたびに四輪車の交通量が増え、ベトナムの代名詞ともいえる二輪車も新車に乗る人が増えています。街並みも変化し、高層ビルや商業施設を見ても経済発展の勢いを感じます。

おわりに、今回の視察ツアーでは、全ての訪問先で心からのおもてなしを受けました。大変な歓迎を受けたことに感謝の意を表します。（メンテックワールド社長）



ベトナムのダイソーで

研修センターでは、自動車の整備技術を学び、日本の整備士資格試験に合格すると、専門職として活躍できます。日本の人材不足を補うために開発され、多くの研修生が将来